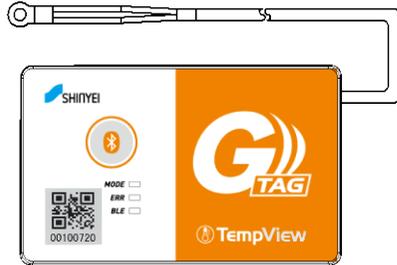


## 温度ロガー GT002-T-DF 取扱説明書



### 神栄テクノロジー株式会社

〒650-0047  
兵庫県神戸市中央区港島南町 6-5-2  
TEL 078-304-6795  
FAX 078-302-1225  
support@g-tag.jp

### パッケージ内容

- 温度ロガー(GT002-T-DF)
- お試し用電池 1個(CR2450)
- 取扱説明書(本書) 1部 校正証明書 1部
- マジックテープ(ループ) 1個

### 注意事項

- 本書の一部または全部を無断で転載することを禁止します。
- 本書の記載内容は予告無く変更することがあります。
- 本書の記載内容は万全を期しておりますが、内容に関して発生した損害等についてはその責任を負いかねます。ご不明な点やお気付きの点は当社にご連絡ください。
- 本製品の故障に起因する、お客様の二次損害(装置の損傷、機会損失、逸失利益等)の如何なる損害に対して、その責任を負いません。
- 本製品の測定結果によって発生した如何なる損害に対して一切の責任を負いません。
- 電池の廃棄は、各自自治体の指示に従ってください。またリサイクルは家電店等“リサイクル協力店”にお問い合わせください。
- 本製品を単体で落下や、ぶつける等して大きな衝撃を与えないでください。また、ねじる、踏む等のストレスを与えないでください。
- 薬品や有機ガス等に晒される環境では使用しないでください。本製品等が腐食する恐れがあります。また、有害な物質が本製品等に付着することで、人体に害をおよぼす恐れがあります。
- 本製品を水、等液体がかかる環境に設置しないでください。
- ぬれた手で本製品の取扱や、電池交換はしないでください。

- 本製品の電池ホルダーに、金属ピンやドライバー等の金属品を差し込まないでください。また、糸くずやホコリ等を付けたらないでください。
- 本製品を高温または多湿な場所に保管しないでください。また、お子様の手が届かないように注意してください。
- 本製品を分解や改造、修理しないでください。
- ご使用中に、本製品から発熱・異臭・異音等の異常が見られた場合はすぐに電池を抜き、使用中止してください。
- 付属の電池はテスト用のため、本体仕様の電池寿命を満たさない恐れがあります。別途新品の電池をご用意ください。
- 測定途中で本製品の電池の残量が僅かになった場合、それまでの測定データを保持して測定終了します。測定前は新しい電池に交換する事を推奨します。

### 修理・保障(日本国内のみ有効)

- 「正常な使用状態による故障」の場合、ご購入より1年間は無償修理いたします。ただし当社の設計製作上に起因する故障の復旧に限定します。
- 厳格な検査を経て出荷しておりますが、万一故障が発生した場合、購入先または当社までご連絡ください。
- 次の場合は保証期間中でも「有償修理」といたします。
  - 正常な目的・用途を逸脱した使用で発生した故障
  - 不当な修理や分解・改造で発生した故障
  - 火災や地震等の天災、その他外的要因による故障
- 本製品の故障に因る、お客様の二次損害(装置の損傷、機会損失、逸失利益等)の一切に責任は負いません。

### ご使用に関する注意

本製品を安全かつ正しくお使いいただくために、本書を読み、記載事項をお守りください。

#### 使用について

- 本製品は、輸送及び保管時の環境(温度)を計測する記録計です。用途により、輸送モード(輸送過程)、保存モード(倉庫保管)の2つのモードを用意しており、物流過程で発生する環境変化を記録することが出来ます。

#### 使用環境

- 結露、水濡れは、避けてください。
- 90%rh 以上の長時間使用は避けてください。
- 清浄な大気中で使用してください。下記気体雰囲気中での使用は避けて下さい。
  - 有機ガス、アルコール類、カルボン酸類、グリコール類、ケトン類、アルデヒド類
  - 無機ガス、二酸化イオウ、塩素、アンモニア
  - 無機酸
  - 塩分
- 温度変化が大きい場合、温度応答による遅れが生じることがあります。

#### 電波法について

本製品は電波法に基づく特定小電力無線機器として、技術基準適合証明を受けています。(使用者を対象とする免許申請は不要) 分解や改造をしないでください。(違法行為になります)



### Bluetooth low energy について

- 本製品は Bluetooth low energy でスマートフォン及びタブレット端末と通信を行います。Bluetooth low energy の使用周波数帯域では、電子レンジ等の電子機器や、工場の製造ライン等で使用される移動体識別用の構内無線局、及び特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されています。
  - 本製品の使用前に、付近で移動体識別用の構内無線局や特定小電力無線局、アマチュア無線局の運用を確認してください。
  - 万一、本製品が無線局等に対し有害な電波干渉が確認された場合は、速やかに使用を中止してください。
  - 本製品は日本国内でのみ使用できます。
- ※Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。神栄テクノロジー(株)はこれらのロゴマークをライセンスに基づき使用しています。

### 仕様

センサ素子	サーミスタ
閾値設定	-40~80℃(0.1℃単位)
閾値サンプリング時間	10,20,30,40,50,60 秒から選択(輸送モード時のみ有効)
保存データ数	最大 10000 データ
閾値エラー	最大 100 データ 上書き機能あり(アプリにて設定)
データ保存間隔	1~60分(1分単位)
LED表示	MODE/ERR/BLE LED(赤・緑・橙)
電源	CR2450×1個
電池寿命※ (at 25℃)	輸送モード:約 14日 保存モード:約 180日
通信方式	Bluetooth 5.0
対応OS※	iOS11.0以降 / Android9,10
動作温度範囲	0~50℃(結露無きこと) ※本体部
測定温度範囲	-40~80℃(結露無きこと) ※センサ部
本体寸法	85.5×53×22mm(突起部含まず)

#### 【測定モードについて】

輸送モード:Bluetooth との通信が常時可能なモードで、ロガー本体を操作することなく端末を操作することで、データ収集が可能です。常に通信するため電池消費が早くなります。保存モード:通信は無く、データ収集には、ロガー本体を操作し、通信可能な状態にする必要があります。通信が必要な時のみ通信可能となるため、輸送モードに比べ電池寿命は長くなります。

収集したデータは端末を通じてメール送信が可能で、添付されるファイル形式は(PDF, CSV)の2種類となります。

※電池寿命は、設定条件・使用環境・電池メーカー、等により変わるため、参考値となります。

※対応機種は、弊社 HP をご確認ください。

<https://www.g-tag.jp/>



### 電池の交換方法

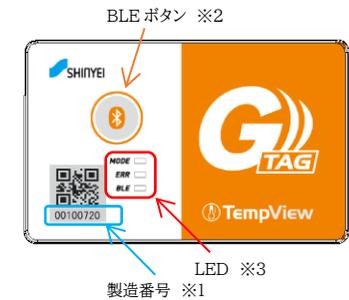
- 本体裏の電池蓋を開ける  
蓋の溝にコインを当て、反時計に回して蓋を取り外します。

- 電池を入れる  
電池(CR2450)の+マークを見える向きでホルダーに置きます。
  - 電池蓋を閉める  
蓋を電池の上に被せ、コインを蓋の溝に当て、時計方向に回らなくなるまで回して蓋を閉めます。
- ※電池残量が少なくなってきた場合、早めの電池交換を推奨します。

### 通信方法(専用アプリ“TH View”)

GT002-T-DF の操作や測定結果の確認は、専用アプリケーションの「TH View」をスマートフォン/タブレット端末にインストールする必要があります。App Store、Play ストアで「TH View」を検索・インストールしてください。

### LED表示



- ※1) 製造番号は、QR コードで読み込み可能
- ※2) BLE ボタンを1秒押すと LED 表示(※3) 2秒以上で BLE 有効
- ※3) LED による状態表示

	赤	橙	緑
MODE	スタンバイ	輸送	保存
ERR	ローバッテリー	閾値エラー	正常
BLE ※4	内部異常	—	有効

※4) BLE 無効時は、消灯

### 取付について

ロガー本体を設置したい箇所に付属のマジックテープ(ループ)を片面テープで貼り付けてください。ロガー本体のマジックテープ(フック)を設置したマジックテープ(ループ)に固定してください。

※取付フックは使用できません。

